



夢を持つこと

7月7日(土) 菊陽町図書館ホールで「～明るく住みよい社会をめざす～青少年の集いが、開催されました。本校の代表として6年生の中俣愛里さんが、メッセージ発表の場に立ちました。メッセージの題は「私の夢と地域との関わり」でした。中俣さんは、自分の夢を「建築関係の道に進むこと」と決めていると紹介し、そのわけを熊本地震での経験、お家の方の働く姿、「鼻ぐり井手のボランティアガイド」に携わって学んだことが大きいと発表しました。特に400年前、パソコンや重機がない時代に、井手づくりに挑んだ当時の人たちのチャレンジ精神を自分も大切にしたい、と発表を締めくくりました。とてもすばらしい発表でした。会場で聞いていた多くの方々も、とても感心しておられました。

この会では、他校の児童・生徒の発表もありました。学校の先生、助産師、医師、パイロット、警察官など自分の夢を紹介し、そのように考えた思いを発表しました。どの児童・生徒にも共通して、「人のために役に立ちたい」という気持ちがありました。さらにその背景には、家庭で頑張っているお家の方がおられ、その仕事に対する姿勢が子どもたちに大きく影響しているのがとてもよくわかりました。

学校では、「キャリア教育」の視点を大切にしながら児童を育てていくようにしています。※「キャリア教育」というのは簡単にいうと将来の社会的・職業的自立に向けて、自分の能力や態度を育て成長させていく教育です。

新学習指導要領は、「社会に開かれた教育課程」の実現をめざしています。子どもたちに「夢」を持たせられるように、学校ばかりではなく、家庭・地域が一体となった取組を進めていくようにと示してあります。

本校の教育目標は「夢と笑顔、学びつづける南っ子の育成」です。子どもたちに関わるすべての大人で取り組んでいきましょう。ご協力をお願いいたします。



堂々と発表する中俣愛里さん

授業参観お世話になりました。 ～学校評議員会も開催～

7月10日(火)に授業参観、家庭教育学級、学級懇談会を開催したところ、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。お忙しい中ありがとうございました。

授業参観では、子どもたちはお家の方の姿を見て、いつも以上に張り切っている様子でした。

この日は、3名の学校評議員さんにも授業を参観していただきました。また、学校全体の様子も見ていただきました。2年生の図工作品の素晴らしさや6年生の英語の授業の様子に、とても感心されていきました。これからも学校の様子を見守っていただき、課題なども示していただく予定です。

家庭教育学級では、救急救命法を菊池南消防署の3名の講師の方から学びました。保護者さんと5、6年生が、ダミー人形を使った心臓マッサージに取り組みました。講師の方から、救急車が来るまでの約7分間で、心臓マッサージをしながら血液を脳に送ることの重要性を指導していただき、参加した方々も認識を新たにしましたところでした。

AEDの使い方については、講師からの質問に対して、理想的な回答を保護者の方がされ、講師の方も驚いておられましたが、これをもとにAEDを使用する意義を学びました。(ほとんど子どもに使うことはなく、使うのはこの学校でいうと校長先生が倒れたくらいの時だそうです・・・)

これから、夏休みのプール開放もあり、万一来ればなりませんが、研修でダミー人形を使った練習は体が覚えていていると思います。いつでも対応できると自信をもっていきましょう。



スナッグゴルフ全国大会

7月15日(日)に福島県で開かれる、スナッグゴルフ全国大会に向け、選手6人が明日(14日(土))に出発します。先日の西日本豪雨の影響で、郵送するはずの荷物(クラブやマットなど)が郵送できなくなり、急遽自分達で道具を持っての出発となります。なかなか先が見えない展開ですが、苦労した分、人は成長します。大会でも自分を見失わず南っ子魂を発揮して欲しいと思います。選手は6年生桜空さん、春花さん、愛里さん、美桜子さん、5年生愛佳さん、3年生星空さんです。(がんばれー!!)

